

5

角の大きさ(1)

1

〈角〉

学習日 月 日

次の□にあてはまることばや記号を、下のア～ソから選び、記号で答えなさい。

(1) 直角を90等分した1つ分の大きさを1°(1度)といいます。□①は角の大きさを表す単位です。また、角の大きさのことを□②ともいいます。

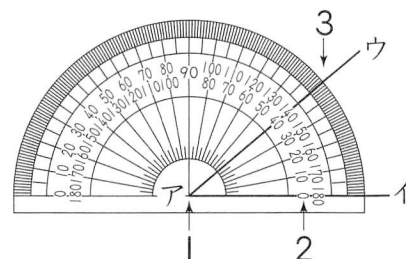
(2) 角度をはかるには、□③を使います。

(3) 右の図で角アをはかるとき、□③を次のように使います。

1 □③の中心を、角の□④に合わせる。

2 □⑤の目もりを辺アイに合わせる。

3 □⑥が重なっている目もりを読む。



ア 三角形

イ 0°

ウ 頂点ア

エ 長さ

オ 大きさ

カ 角度

キ じょうぎ

ク 中心

ケ 分度器

コ 開く

サ 角

シ 直角

ス 辺アウ

セ 度

ソ 45度

□①() □②() □③()

□④() □⑤() □⑥()

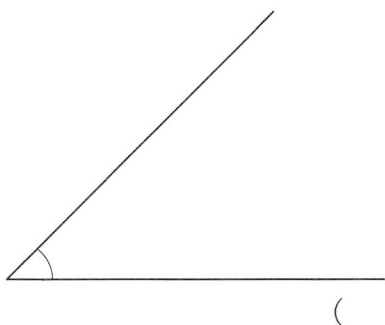
2

〈角のはかり方①〉

学習日 月 日

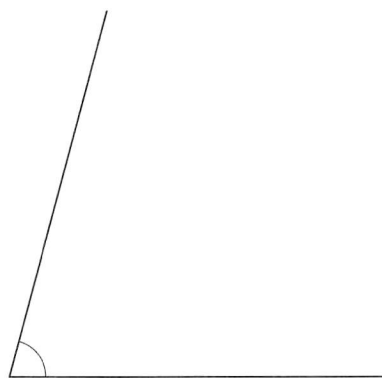
次の角度をはかりなさい。

□(1)



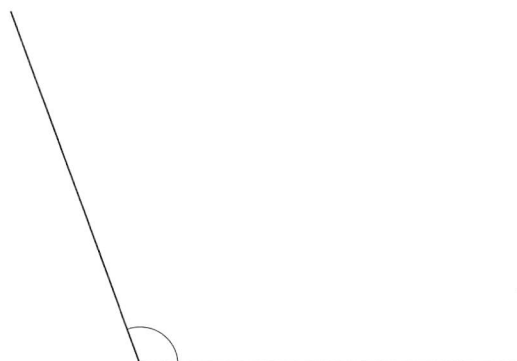
()

□(2)



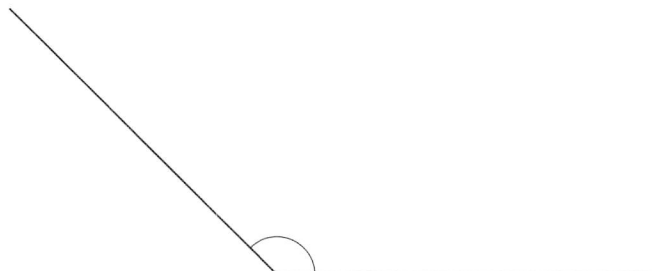
()

□(3)



()

□(4)



()

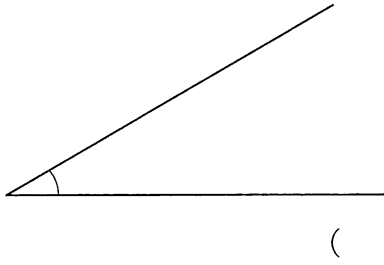
3

〈角のはかり方②〉

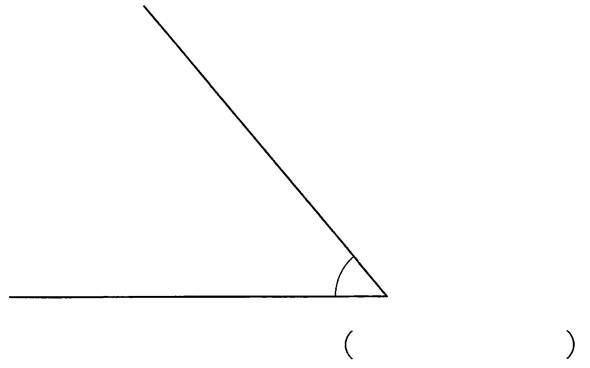
学習日 月 日

次の角度をはかりなさい。

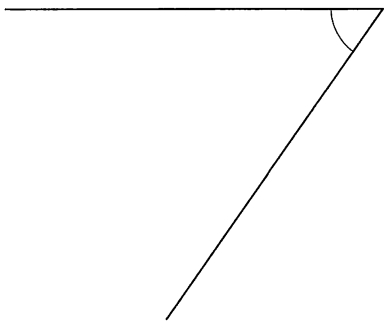
□(1)



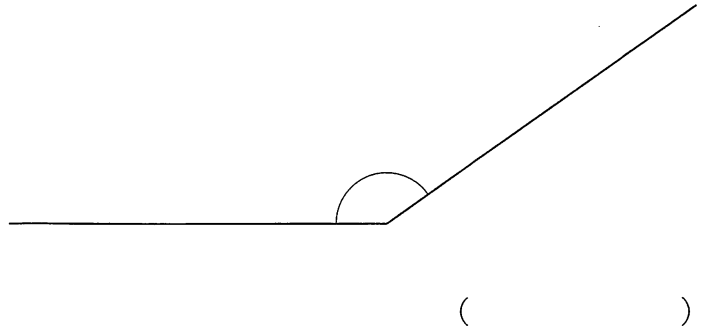
□(2)



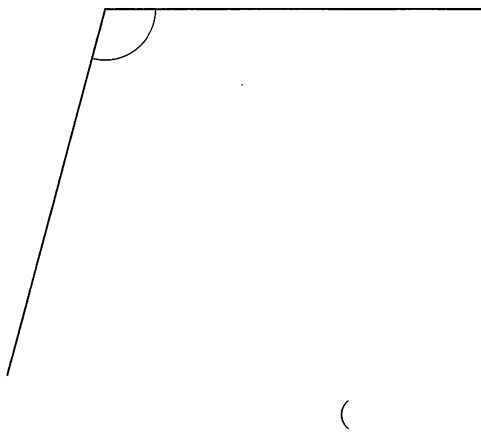
□(3)



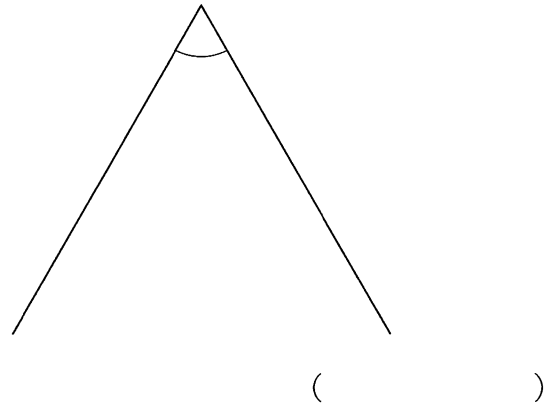
□(4)



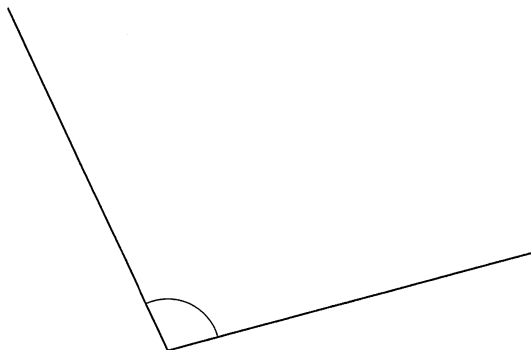
□(5)



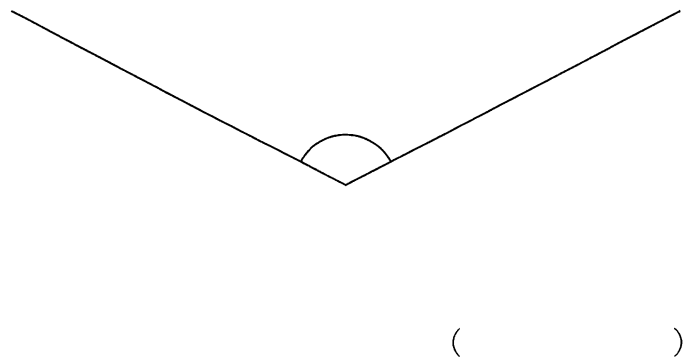
□(6)



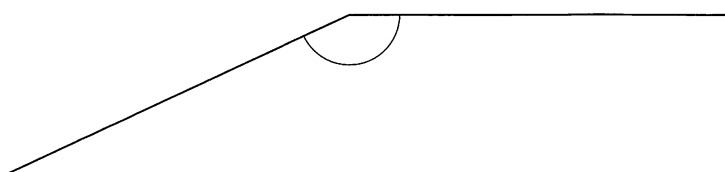
□(7)



□(8)



□(9)



()

第3章 角

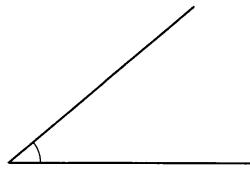
4

〈角のはかり方③〉

学習日 月 日

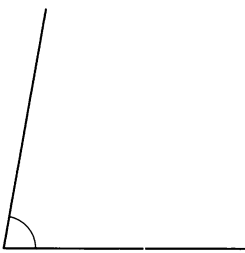
次の角度をはかりなさい。

回(1)



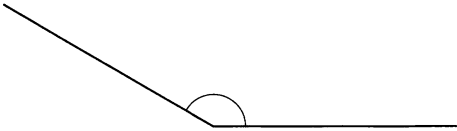
()

回(2)



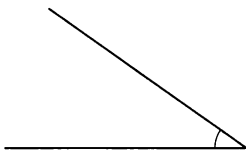
()

回(3)



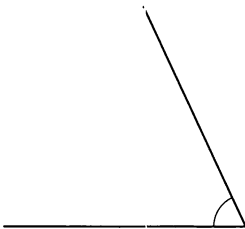
()

回(4)



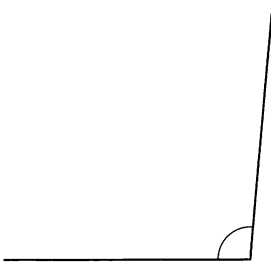
()

回(5)



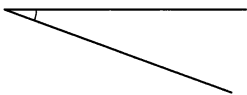
()

回(6)



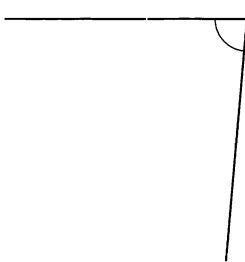
()

回(7)



()

回(8)



()

回(9)



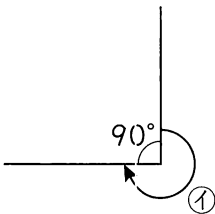
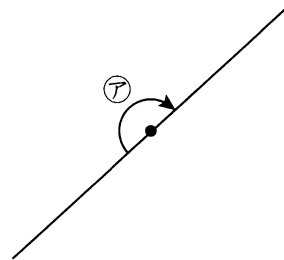
()

5

〈直角〉

学習日 月 日

下の図の㉗～㉙の角の大きさについて答えなさい。



回(1) それぞれの角の大きさは何度ですか。

㉗() ㉘() ㉙()

回(2) それぞれの角の大きさは何直角ですか。

㉗() ㉘() ㉙()

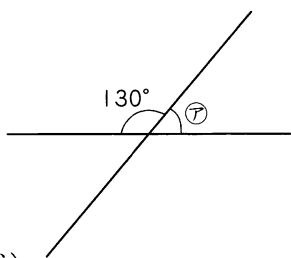
6

〈角と角の関係〉

学習日 月 日

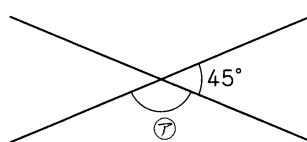
次の⑦の角度は、それぞれ何度ですか。分度器を使わないで求めなさい。

回(1)



(式)

□(2)

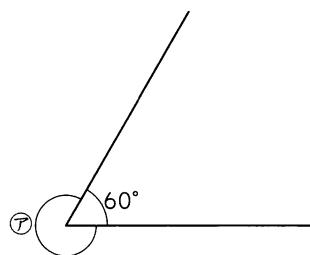


(式)

()

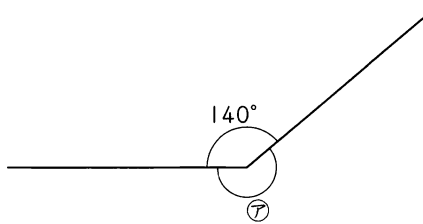
()

□(3)



(式)

回(4)



(式)

()

()

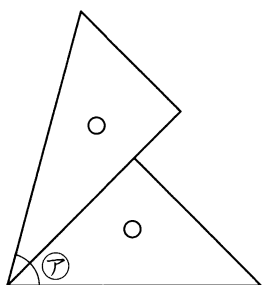
7

〈三角じょうぎの角〉

学習日 月 日

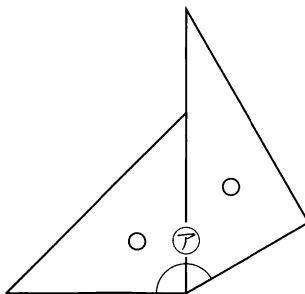
次の図は、1組の三角じょうぎを組み合わせて作ったものです。⑦の角度は、それぞれ何度ですか。

回(1)



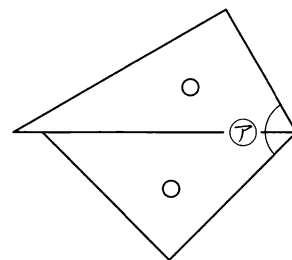
(式)

□(2)



(式)

□(3)



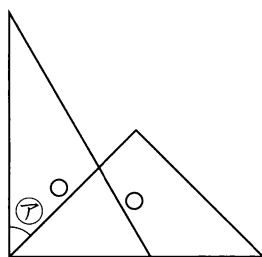
(式)

()

()

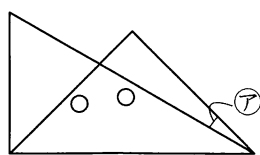
()

回(4)



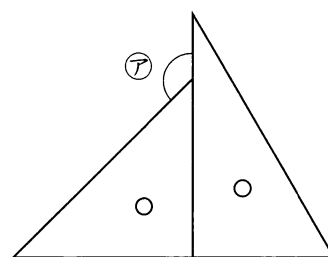
(式)

回(5)



(式)

回(6)



(式)

()

()

()



6

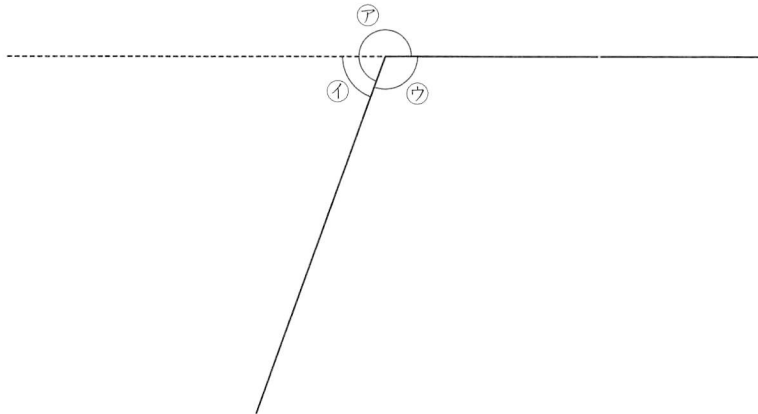
角の大きさ(2)

1

〈大きな角〉

学習日 月 日

次の㊦の角度を、分度器を使ってはかります。あとの問いに答えなさい。



□(1) ㊩の角度は何度ですか。

()

□(2) (1)を利用して、㊦の角度を求めなさい。

(式)

()

□(3) ㊥の角度は何度ですか。

()

□(4) (3)を利用して、㊦の角度を求めなさい。

(式)

()

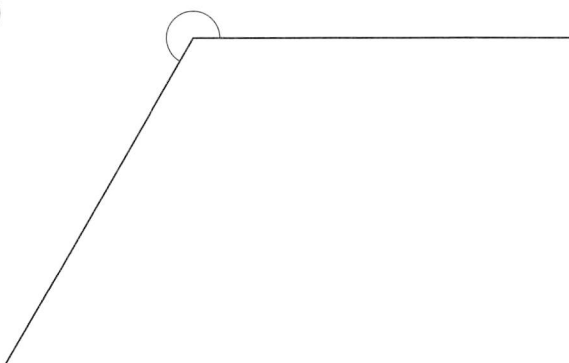
2

〈大きな角のはかり方①〉

学習日 月 日

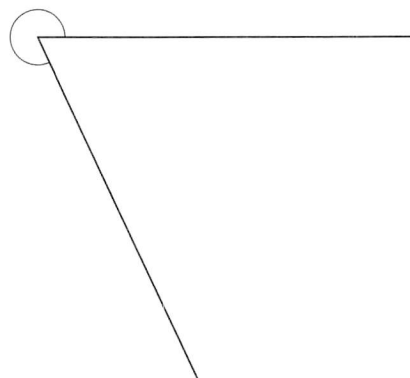
次の角度をはかりなさい。

□(1)



()

□(2)



()

□(3)



()

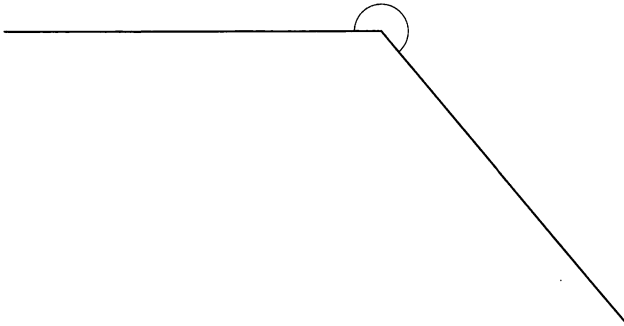
3

〈大きな角のはかり方②〉

学習日 月 日

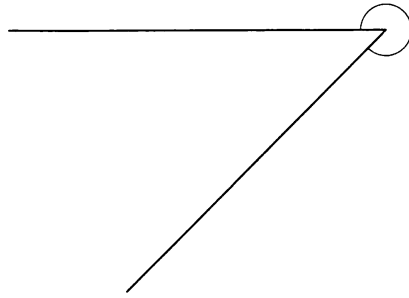
次の角度をはかりなさい。

□(1)



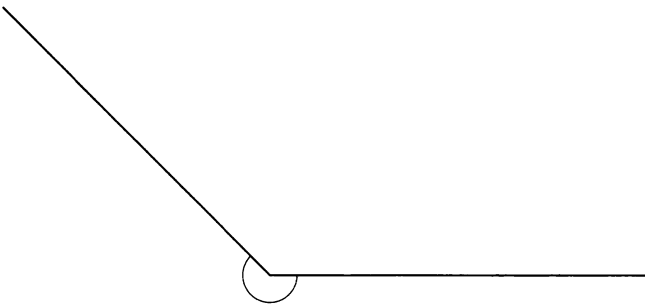
()

□(2)



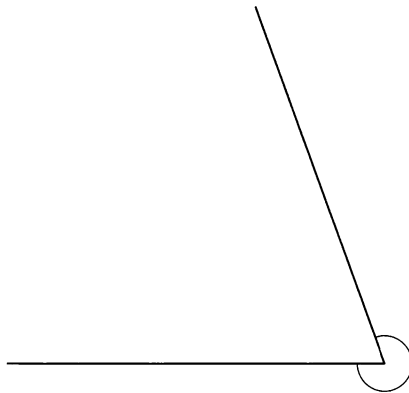
()

□(3)



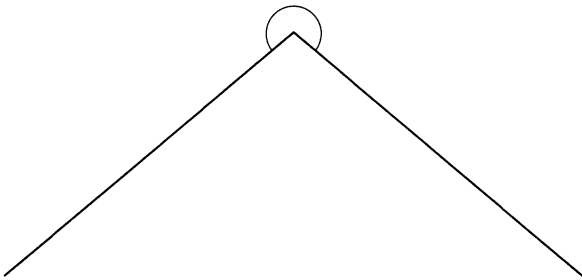
()

□(4)



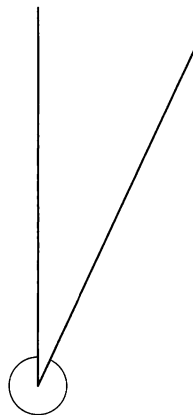
()

□(5)



()

□(6)



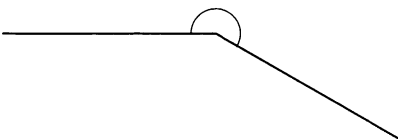
()

□(7)



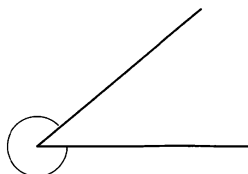
()

□(8)



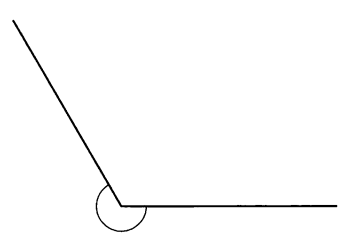
()

□(9)



()

□(10)



()

第3章 角

4

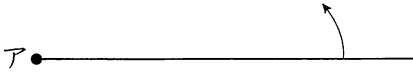
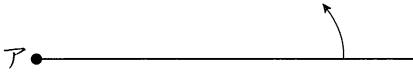
〈角のかき方〉

学習日 月 日

アの点を頂点として、次の大きさの角をかきなさい。

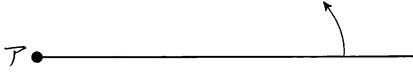
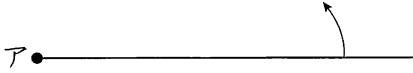
□(1) 30°

回(2) 45°



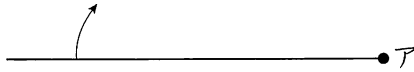
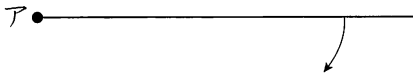
□(3) 135°

回(4) 165°



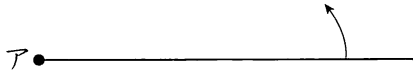
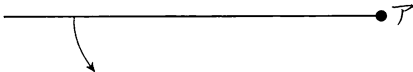
□(5) 50°

回(6) 80°



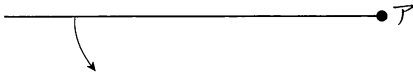
□(7) 70°

回(8) 260°



□(9) 210°

回(0) 215°



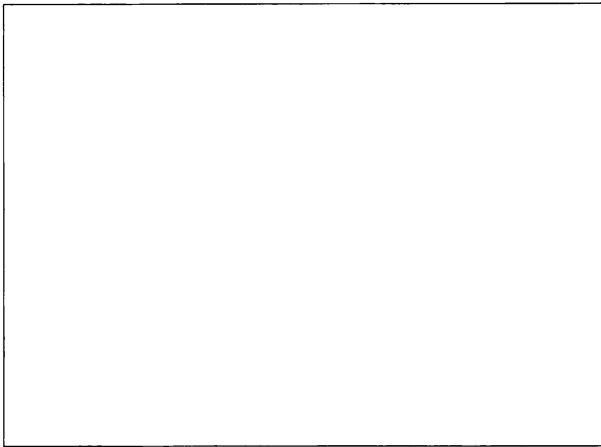
5

〈三角形の角と作図〉

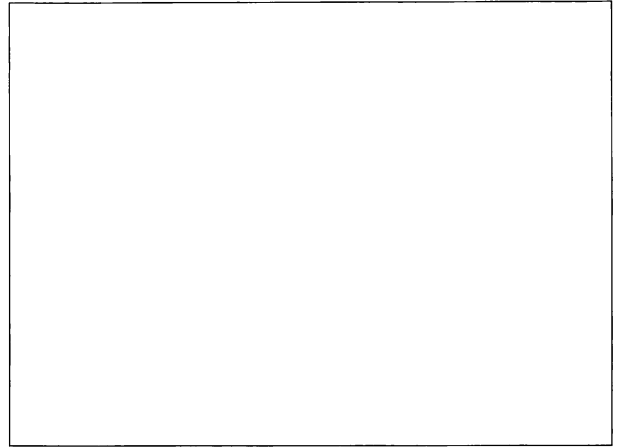
学習日 月 日

次の三角形をかきなさい。

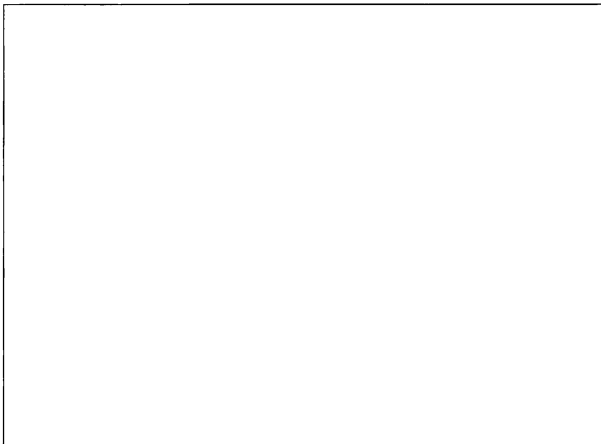
- (1) 2本の^{へん}辺の長さが3cmと5cmで、
その間の角の大きさが 45° の三角形



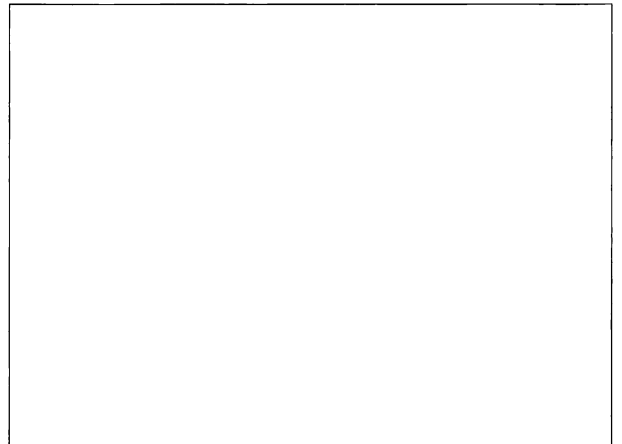
- (2) 2本の辺の長さが3cmと4cmで、
その間の角の大きさが 150° の三角形



- (3) 1本の辺の長さが5cmで、その両はしの
角の大きさが 45° 、 60° の三角形



- (4) 1本の辺の長さが4cmで、その両はしの
角の大きさが 35° 、 100° の三角形



計算マスター ② わり算

□(1) $34 \div 2$

□(2) $78 \div 3$

□(3) $56 \div 4$

□(4) $91 \div 7$

□(5) $95 \div 5$

□(6) $84 \div 6$

□(7) $74 \div 4$

□(8) $57 \div 2$

□(9) $93 \div 6$

□(10) $87 \div 5$

□(11) $62 \div 3$

□(12) $90 \div 8$

- 5** (1) 21 (2) 32 (3) 32
(4) 28 (5) 29 (6) 15
(7) 13 (8) 13 (9) 23
(10) 47 (11) 14 (12) 16

解説 (2) $\begin{array}{r} 64 \\ \swarrow \searrow \\ 60 \quad 4 \\ \textcircled{1} \quad \textcircled{2} \end{array}$ ① $60 \div 2 = 30$
② $4 \div 2 = 2$
合わせて 32
(4) $\begin{array}{r} 56 \\ \swarrow \searrow \\ 40 \quad 16 \\ \textcircled{1} \quad \textcircled{2} \end{array}$ ① $40 \div 2 = 20$
② $16 \div 2 = 8$
合わせて 28
(12) $\begin{array}{r} 80 \\ \swarrow \searrow \\ 50 \quad 30 \\ \textcircled{1} \quad \textcircled{2} \end{array}$ ① $50 \div 5 = 10$
② $30 \div 5 = 6$
合わせて 16

- 6** (1) 430 (2) 130 (3) 320
(4) 170 (5) 180 (6) 260
(7) 140 (8) 140 (9) 160
(10) 120 (11) 140 (12) 180

解説 (1) $\begin{array}{r} 860 \\ \swarrow \searrow \\ 800 \quad 60 \\ \textcircled{1} \quad \textcircled{2} \end{array}$ ① $800 \div 2 = 400$
② $60 \div 2 = 30$
合わせて 430
(4) $\begin{array}{r} 850 \\ \swarrow \searrow \\ 500 \quad 350 \\ \textcircled{1} \quad \textcircled{2} \end{array}$ ① $500 \div 5 = 100$
② $350 \div 5 = 70$
合わせて 170
(12) $\begin{array}{r} 900 \\ \swarrow \searrow \\ 500 \quad 400 \\ \textcircled{1} \quad \textcircled{2} \end{array}$ ① $500 \div 5 = 100$
② $400 \div 5 = 80$
合わせて 180

- 7** (1) 235g (2) 125円
(3) 45cm

解説 (1) ケーキ1この重さ
= ケーキの重さの合計 $\div$ ケーキの数
 $705 \div 3 = 235$ (g)
(2) ボールペン1本のねだん
= ボールペン全部の代金
 $\div$ ボールペンの数
 $500 \div 4 = 125$ (円)
(3) 1歩の歩はば
= 歩いたきより $\div$ 歩数
 $360 \div 8 = 45$ (cm)

- 8** (1) 束の数…12束, 残り…4まい
(2) 本数…38本, 残り…2cm

解説 (1) $100 \div 8 = 12$ あまり 4
束は12束できて, 4まい残ります。
(2) $230 \div 6 = 38$ あまり 2

テープは38本とれて, 2cm残ります。

- 9** (1) 645円
(2) ふくろの数…137ふくろ, 残り…3本

解説 (1) $2580 \div 4 = 645$ (円)
(2) $1236 \div 9 = 137$ あまり 3
ふくろは137ふくろできて, ふくろに入らないくぎは3本あります。

- 10** (1) 23日
(2) 部屋の数…52部屋, 人数…4人

解説 (1) $180 \div 8 = 22$ あまり 4
あまりの4ページを読むのにもう1日かかるから,
 $22 + 1 = 23$ (日)
(2) $264 \div 5 = 52$ あまり 4
5人の部屋は52部屋できて, 残った人は4人になります。

- 11** (1) 16本 (2) 150人

解説 (1) $48 \div 3 = 16$ (本)
(2) $900 \div 6 = 150$ (人)

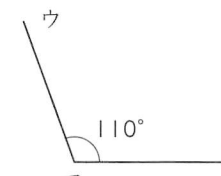
5 角の大きさ(1)

P.12~P.15

- 1** ① セ ② カ ③ ケ
④ ウ ⑤ イ ⑥ ス

解説 角度をはかるには, 分度器を使います。角度を表すのに, 度という単位を使います。

- 2** (1) 45° (2) 75°
(3) 110° (4) 135°

解説 (3)  分度器の 0° の目もりを辺アイに合わせ, もう1つの辺アウが重なっている目もりを読みます。

- 3** (1) 30° (2) 50° (3) 55°
(4) 145° (5) 105° (6) 60°
(7) 100° (8) 125° (9) 155°
4 (1) 40° (2) 80° (3) 150°
(4) 35° (5) 65° (6) 95°
(7) 20° (8) 85° (9) 160°

解説 辺が短いときは, 辺をのばしてから分度器をあてます。

- 5** (1) ア 180° ① 270°
ウ 360°
(2) ア 2直角 ① 3直角
ウ 4直角

【解説】(1)① $360^\circ - 90^\circ = 270^\circ$

(2)㊦ 1 直角は 90° だから、

$$180^\circ = 90^\circ \times 2 \rightarrow 2 \text{ 直角}$$

- 6 (1) 50° (2) 135°
(3) 300° (4) 220°

【解説】(1) 2 直角 (180°) より何度小さいかを考えます。

$$180^\circ - 130^\circ = 50^\circ$$

$$(2) 180^\circ - 45^\circ = 135^\circ$$

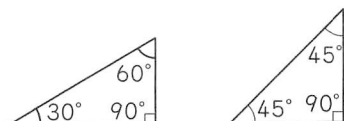
(3) 4 直角 (360°) より何度小さいかを考えます。

$$360^\circ - 60^\circ = 300^\circ$$

$$(4) 360^\circ - 140^\circ = 220^\circ$$

- 7 (1) 75° (2) 150° (3) 105°
(4) 45° (5) 15° (6) 135°

【解説】 三角じょうぎの角の大きさ



$$(1) 30^\circ + 45^\circ = 75^\circ$$

$$(2) 90^\circ + 60^\circ = 150^\circ$$

$$(3) 60^\circ + 45^\circ = 105^\circ$$

$$(4) 90^\circ - 45^\circ = 45^\circ$$

$$(5) 45^\circ - 30^\circ = 15^\circ$$

$$(6) 180^\circ - 45^\circ = 135^\circ$$

6 角の大きさ(2)

P.16~P.19

- 1 (1) 70° (2) 250°
(3) 110° (4) 250°

【解説】(2) 半回転の角 (180°) より 70° 大きいので、

$$180^\circ + 70^\circ = 250^\circ$$

(4) 1 回転の角 (360°) より 110° 小さいので、

$$360^\circ - 110^\circ = 250^\circ$$

- 2 (1) 240° (2) 295° (3) 190°

【解説】(1) 反対側の角度をはかると 120° なので、

$$360^\circ - 120^\circ = 240^\circ$$

同様に、反対側の角度をはかって求めます。

$$(2) 360^\circ - 65^\circ = 295^\circ$$

$$(3) 360^\circ - 170^\circ = 190^\circ$$

半回転の角よりも何度大きいかを使って求めることもできます。

- 3 (1) 230° (2) 315° (3) 225°
(4) 290° (5) 260° (6) 335°

- (7) 200° (8) 210° (9) 320°

- (10) 240°

【解説】(1) $360^\circ - 130^\circ = 230^\circ$

$$(2) 360^\circ - 45^\circ = 315^\circ$$

$$(3) 360^\circ - 135^\circ = 225^\circ$$

$$(4) 360^\circ - 70^\circ = 290^\circ$$

$$(5) 360^\circ - 100^\circ = 260^\circ$$

$$(6) 360^\circ - 25^\circ = 335^\circ$$

$$(7) 360^\circ - 160^\circ = 200^\circ$$

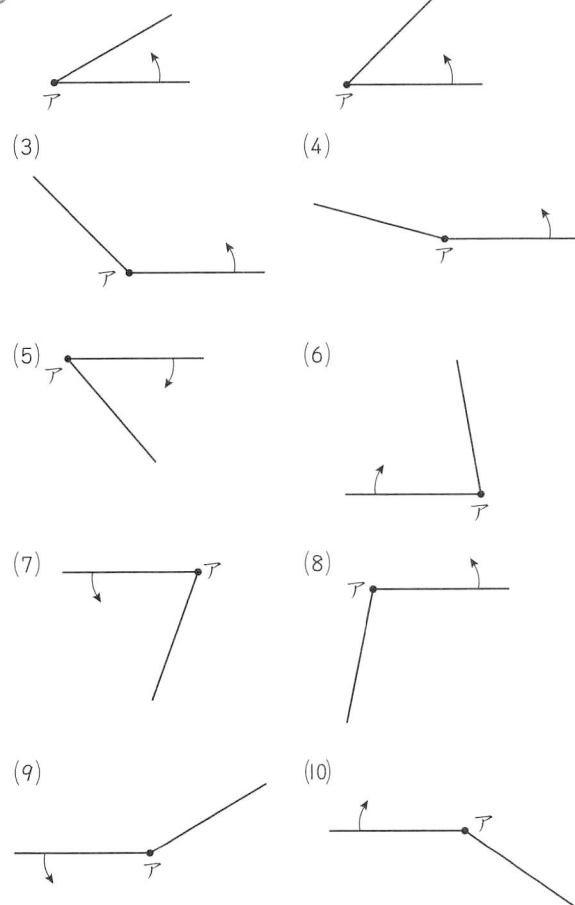
辺の長さが短いときは、辺をのばして角度をはかります。

$$(8) 360^\circ - 150^\circ = 210^\circ$$

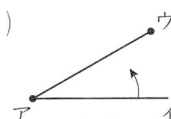
$$(9) 360^\circ - 40^\circ = 320^\circ$$

$$(10) 360^\circ - 120^\circ = 240^\circ$$

- 4 (1) (2)



【解説】(1)

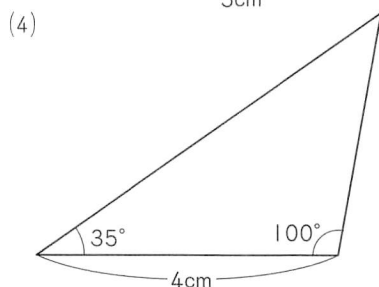
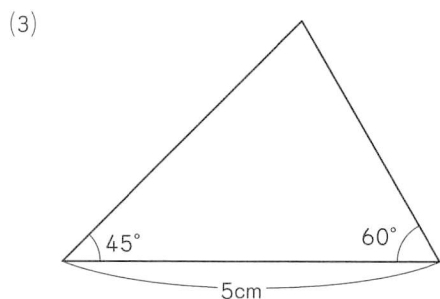
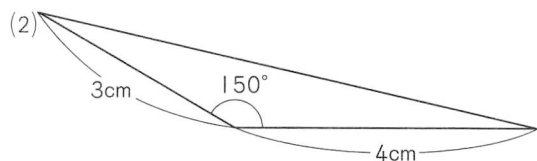
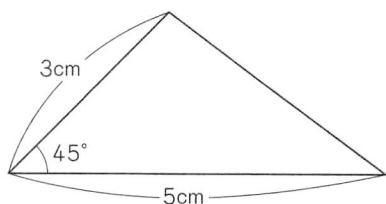


① 分度器の中心をアに合わせ、 0° の線を辺アイに合わせます。

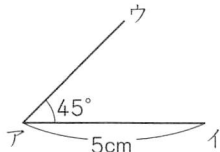
② 30° の目もりのところに点ウをうちます。

③ 点アと点ウを通る直線をひきます。

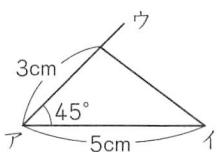
5 (1)



解説 (1) ア 5cmの辺アイをかきま
す。

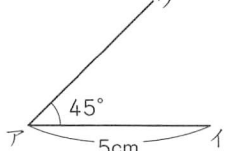


アを頂点にして、45°
の角をかきます。

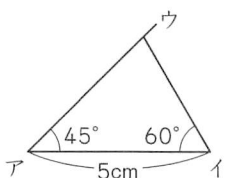


コンパスで辺アウを
3cmに区切り、その
点と点イを直線でつな
ぎます。

(3) ア 5cmの辺アイをかきま
す。



アを頂点にして、45°
の角をかきます。



イを頂点にして、60°
の角をかき、辺アウと
交わるまで直線をのば
します。

計算マスター②

- | | | |
|-------------|-------------|--------|
| (1) 17 | (2) 26 | (3) 14 |
| (4) 13 | (5) 19 | (6) 14 |
| (7) 18あまり2 | (8) 28あまり1 | |
| (9) 15あまり3 | (10) 17あまり2 | |
| (11) 20あまり2 | (12) 11あまり2 | |

7 折れ線グラフ

P.20～P.21

- 1** (1) 気温 (2) 時こく (3) 1度
(4) 17度 (5) 午前11時
(6) 時こく…午後2時, 気温…22度
(7) 2度
(8) 午前9時と午前10時の間

解説 (3) 5度を5目もりに分けているので、
 $5 \div 5 = 1$ (度)

- (4) 午前10時の時こくの線 (たての線) と、
グラフの交わるところの気温を読みます。
(5) 18度の気温の線 (横の線) と、グラフの
交わるところの時こくを読みます。
(6) グラフのいちばん上にある点の時こくと
気温を読みます。
(7) 午前8時から午前9時までに、たての目
もり2つつ分、気温が上がっています。
(8) 折れ線が右上がり、そのかたむきがい
ちばん急なところをさがします。

- 2** (1) 1度 (2) 18度
(3) 午前10時
(4) 時こく…午前6時, 温度…14度
(5) 3度
(6) 午後6時と午後8時の間
(7) 13度

解説 (7) いちばん高かったのは午後0時で27度。
いちばん低かったのは午前6時で14度。
 $27 - 14 = 13$ (度)

3

